

2016年6月7日
株式会社ワークスアプリケーションズ

ワークスのインターンシップが舞台に 映画「インターン！」 出演 新木優子、栗原類 他 / 2016年秋公開決定

株式会社ワークスアプリケーションズ（本社：東京都港区、代表取締役最高経営責任者：牧野正幸、以下 ワークス）が実施するインターンシップが舞台となった映画『インターン！』が、株式会社BS-TBS製作のもと、2016年秋より劇場公開することになりましたのでお知らせいたします。



従来、大学生・大学院生を対象にしたビジネス実践型プログラムとして始まった「インターンシップ」制度は、近年においてその目的や実施内容はさまざまながら、導入企業は6,000社[※]を超えるなど、就職活動の慣習となっています。しかし、倫理憲章の変更にゆれるここ1～2年において、その多くが「1day インターンシップ」に代表される短期間のキャリアガイダンス型であるのに対し、ワークスが2002年より実施するインターンシップは、ビジネスパーソンとしての能力を見極め成長の機会を提供する「能力発掘型インターンシップ」です。

特に、グローバル化やAI（人工知能）の発達により、産業構造や働く環境が大きな変化をみせる現代においては、既存ビジネスを打破して新たな価値を生み出すイノベーションが求められ、その一端を担う人材の養成が急務となっています。ワークスのインターンシップは、そのような人材に求められる、常識や前提条件を疑う洞察力、理想から考える仮説思考力、アイデアを形にする実現力の発掘・育成を目的に実施しています。2002年の開始以降、「後輩にお勧めしたいインターンシップ」No.1^(Jobweb調べ)に6年連続で選ばれ、毎年世界中から約8万名もの学生がエントリーしています。

本作品では、就職活動を控える優柔不断で自信のないヒロインが、自分を変えるためにワークスのインターンシップの難関に挑む中で、仲間との絆、挫折、情熱、葛藤、恋を通じて、自分らしい働き方を見つけ、社会人へと成長を遂げていく物語となっています。

主演は、女性向けファッション誌「non-no」の専属モデルで、8代目ゼクシィガールに抜擢され、『家族ごっこ』『風のたより』『僕らのごはんは明日で待ってる』などの映画作品で若手女優として注目を集めている新木優子が務めます。ヒロインを囲む俳優陣には、同じく「non-no」モデルとして活躍する、岡本杏理、鈴木友菜、泉はるといった若手女優陣と、『仮面ライダー鎧武』の佐野岳、青木玄德のイケメン男優、モデルの栗原類、そしてベテランの風間トオルといった面々が名を連ねています。

本作品のプロデューサーを務める BS-TBS 丹羽多聞アンドリウ氏は以下のようなコメントをしています。

「日本でインターンシップを流行らせたのがワークスだという話を聞いて興味をもちました。また、ワークスのインターンシップで優秀な成績を修めた学生に与えられる『入社パス』は、いわゆる内定とは違っていつでも入社できる制度だと知り、なんて太っ腹なことをするのだろうと感心しました。同時に、そのようなインターンシップのパイオニアであるワークスを舞台に映画を作ったら面白いのではと感じたのです。

現在、多くの企業がインターンシップを導入していますが、単に企業 PR に終始してしまい、就活が“就社”になっている状況の中で、ワークスの場合は、ビジネス社会に出る前に『ゼロから1を生み出す』という体験を積ませるなど、人の成長に重きを置いています。それが学生に人気 No.1 である理由だと思います。」

● 映画『インターン!』概要

- ・キャスト : 新木優子、岡本杏理、佐野岳、青木玄德、栗原類、泉はる、鈴木友菜、風間トオル 他
- ・公開劇場 : シネリーブル池袋他、全国ロードショー
- ・公開日程 : 2016年秋
- ・ジャンル : ヒューマンコメディ
- ・脚本 : 太田善也『熱帯男子』『リボーン〜命のオーディション〜』『キャッツアイ』
- ・監督 : 吉田秋生『怪談新耳袋 劇場版』
- ・プロデューサー: 丹羽多聞アンドリウ『さよならみどりちゃん』『無花果の森』
- ・製作・配給: 株式会社 BS-TBS
- ・協賛 : 株式会社ワークスアプリケーションズ
- ・ストーリー: 優柔不断で自信のない川倉晴香(新木優子)がワークスアプリケーションズのインターンシップにチャレンジする中で、自分の可能性に気づき成長していく物語。学生にとって就活は自身のファーストキャリアを築く分岐点となるが、登場人物たちがインターンで得る“七つの大財”を通じて、将来のビジネスリーダーへと成長していく姿も見ものである。また、就活ものであるという堅い内容を、死神が登場するファンタジーさも取り入れて、飽きさせないストーリー展開となっている。

(*)INNOBASE 株式会社(2016年3月31日よりエン・ジャパン株式会社に吸収合併)より提供

【ワークスの能力発掘型インターンシップについて】

ワークスは、アメリカ、中国、シンガポール、インド、日本など世界各国でインターンシップを開催しています。このインターンシップは、一般的な短期間のキャリアガイダンス型ではなく、ビジネスパーソンとしての能力を見極め成長の機会を与える、本格的な能力発掘型インターンシップです。実際のビジネスで直面する課題に対し、徹底的に自分の頭で考え抜くことで、物事の本質を捉え理想の解を具現化する能力を開花していただきます。

例えば、国内インターンシップでは、実際に現場で新製品開発に携わり第一線で活躍する社員が参加者につきっきりとなり、最終アウトプットだけでなくそこに至るプロセスを通じて、参加者の能力を見極めて評価します。そして、修了時点でワークス社員に匹敵する実力を持ちうると評価された方には、任意の期間いつでも入社可能な「入社パス」をお渡ししています。

【ワークスアプリケーションズについて】

◆「世界の“働く”を変える」——誰も成し得なかった問題解決に本気で取り組む会社です。

現在では、世界有数の外資系企業を競合相手に国内シェア No.1の座を獲得。大手企業・官公庁の経営の中枢を担っています。

ワークスが提供する大手企業向けビジネスアプリケーション「HUE」は、分散技術による高速処理と人工知能によるビッグデータ解析によって、これまでにないユーザー体験とまったく新しい業務のあり方を提供するソフトウェアです。もはや情報は入力し収集するものではなく、選択する時代が変わります。ユーザーのオペレーションを学習し自動的に処理を実行。人が一瞬と感じる0.1秒の応答速度で、最適な情報をサジェストします。「HUE」は、ビジネスパーソンを煩雑な作業から解放し、ゆとりと思考の時間を提供します。

◆「今までやったことないことができるって超楽しい！」というワクワクを

ワークスは、「クリティカルワーカーに活躍の場を」を企業理念に掲げ、創業時から徹底して人材にこだわっています。私たちの求める人材は、ロジカル・シンキング（論理的思考力）とクリエイティブ・シンキング（発想転換力）を兼ね備えた、問題解決能力が高い人材です。そのような、既成概念にとらわれずゼロから1の新しい価値を生み出す人材を、私たちはクリティカルワーカーと呼んでいます。

ワークスは、クリティカルワーカーたちがお互いに刺激し合い、自身の能力を最大限に発揮できる企業であることを目指しています。

◆ 株式会社ワークスアプリケーションズ

商号	株式会社ワークスアプリケーションズ
設立	1996年7月
代表者	代表取締役最高経営責任者 牧野 正幸 代表取締役最高執行責任者 阿部 孝司 代表取締役最高技術責任者 石川 芳郎
資本金	3,626,506千円
所在地	東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 19階
事業内容	大手企業向けビジネスアプリケーション「COMPANY」および「HUE」の開発・販売・サポート
売上高	36,574百万円（連結）※2015年6月末時点
従業員数	3,907名（連結）※2015年6月末時点
Web サイト	製品サイト： http://www.worksap.co.jp/ 採用サイト： http://career.worksap.co.jp/